

地球の

なかまたち

ヒポのピッポ

photo by toyosa



ピッポはヒポ（かば）の赤ちゃんです

やさしいお母さんに守られて元気に育っています

まわりは初めてみるものばかりです

ピッポはそのたびに

「ママ、あれは何？」とお母さんに聞きます

ピッポは何でも知りたがりです



ある日ピッポはふしぎな場所を見つけました

ピッポは顔を近づけてみました

地面とはちがう感じです

「なんだろう？」

ピッポは顔をもっと近づけようとしたが

なかなかとどきません



ポッチャ〜〜〜ン

とうとうピッポは落ちてしまいました

そこはプールでした

水の中に入るのははじめてです

ピッポは手足をバタバタさせました

ピッポのからだは浮いています

鼻で息をすることもできます

ピッポはプールがとても気に入りました



しばらくピッポはひとりで遊んでいました

泳ぐのもすぐにじょうずになりました

「そうだ ママにも教えてあげよう」

ピッポはプールから出ました

「ママといっしょならもっとおもしろいよね」

ピッポはお母さんカバのそばへかけていきました



「ママ、ママ、おもしろいところをみつけたよ」

ピッポは大きな声でお母さんにいいました」

ところがお母さんはおひるねのさいちゅうでした

「ママ、ママー、おきてよー」

ピッポは鼻でお母さんをつつきました

お母さんはやっと目を開けました

「どうしたの？ ピッポ」

「いいところをみつけたよ。いっしょにあそぼうよ」



お母さんカバはもう少しおひるねをしたかったのですが、

ゆっくりとおきあがって、ピッコといっしょに歩きはじめました

ピッコはお母さんをプールまでひっぱっていきました

「とってもおもしろいんだよ」

ピッコはプールがどんなに楽しいか、お母さんにわかってもらいたいのです



「ここはね、プールというのよ」

お母さんカバはピッコにおしえました

「中にはいっているのは水なの」

「みず……」ピッコは声に出して言ってみました

「そう、水」お母さんがもういちど言いました

ピッコとお母さんはいっしょに泳ぎだしました

お母さんカバがプールに体をいれると、パシャ、パシャと水が音をたてました

ピッコはうれしくてたまりません

とても楽しい一日でした

おわり